

熱中症にご注意を！！

かなり気温が高くなってきました。こんな時に気を付けなくてはならないのが熱中症です。熱中症とは体の中に熱がたまってしまい、自分ではどうしようもなくなってしまう状態です。特にワンちゃんやネコちゃんは体に汗をかけず、呼吸で体温を下げるしかありません。人間よりも熱中症になりやすいのです。

シーズー、パグ、ブルドックなど短頭種と言われる鼻のつぶれた犬種は熱中症になりやすいので、注意が必要です。また、高齢、肥満も熱中症になりやすい要因です。



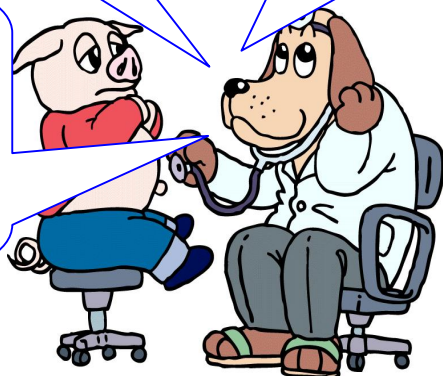
熱中症対策

室内犬・猫
家族全員で締め切ってお出かけするときには、エアコンを付けて、しっかり温度調節を！

お庭にいる子は、日陰を作り直射日光を避け、下は土の所がベスト。コンクリートだと照り返して温度が上がらず、熱中症になりやすくなるよ。

ワンちゃん・ネコちゃんとお出かけした時、車に置き去りにすることは厳禁！車内はアツと言うまに温度が上がるよ。

『ちょっとだけだから大丈夫』は絶対だめです。



症状

パンティング（激しくハアハアあえいでいる状態）
大量のよだれ
元気がなくぐったりしている
目の充血
口の中が真っ赤になる
体温の上昇
などがあります。

もし、熱中症になってしまった時には

一番大事なことは、体温をいち早く落とす事です。まずは体に水をかけ、体温をおとしてあげてください。（脇の下、足の付け根などが効果的）体だけではなく頭も冷やしてあげます。熱中症は初期症状から30分～1時間以内に適切な処置をすれば、回復する確率が高いと言われてます。何もしないで慌てて動物病院に運べば、治療をしても回復しないこともあります。

最後まで読んでいただきありがとうございました！